

# 新たな住宅政策の『Philosophy』について

新たな住宅政策の Philosophy		住宅政策の課題
基本的なバックボーン	日本へのインプリケーション	
<b>Sustainability</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○地球温暖化対策</li> <li>○省エネ・エコ社会の実現</li> <li>○産業廃棄物の減少</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○省エネ、エコ住宅</li> <li>○100年住宅</li> <li>○住宅廃材問題</li> </ul>
<b>Globalism</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○国際競争力を持った都市と住宅                たくさんの人が集まりたくなるような都市。                そのような都市ではたたくさんの人による刺激や創造により多様な価値が生産される。                →このような魅力ある都市創りの中に住宅のあり方を位置付けた政策</li> <li>○豊かな空間</li> <li>○グローバルイズムへ対応する大都市と地方都市の各々のあり方</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○都市政策とリンクした住宅政策</li> <li>○住宅ストックの質の向上</li> <li>○優れた複合都市、複合開発の中における住宅</li> </ul>
<b>Diversity (多様性)</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○人々が充実して生きる場としての住宅                →多様なライフスタイル・ライフステージにフィットする場(居住機能、財としての機能 etc.)としての住宅</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○街なか居住</li> <li>○賃貸住宅の質的整備(単身→2人世帯→子育て→シルバーへの対応)</li> <li>○マルチハビテーション</li> <li>○中古流通市場の整備</li> <li>○リノベーション市場の整備</li> </ul>
<b>Solidarity (共生)</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○人々が支えあって、安全性や良好な住環境を形成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○良好な住環境の形成</li> <li>○安心、安全の確保(治安、防災)</li> <li>○少子高齢化対策</li> <li>○バリアフリー</li> <li>○セーフティネット</li> <li>○地域のデザインに合致した住宅</li> </ul>